

新型コロナウイルス感染症の 影響に伴う博士課程の在学について

採用年度	令和3年度
資格	DC2 DC1
書面合議・面接審査区分	人文学
受付番号	20211000

令和3年3月10日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

研究機関長

機 関 名 **JSPS 大学**

職 ・ 氏 名 **学長 学術 太郎**

下記の者は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年4月1日時点で、特別研究員DCの資格要件である博士課程の在学月数を満たさない者であることを認めます。

記

所 属 : **工学研究科**
(研究科等)

氏 名 : **学振 花子**

生 年 月 日 : **平成4年1月1日**

※現在、博士課程後期に在学している場合は、以下を記入してください。

標準修業年限

在学する博士課程の標準修業年限は 3年間 である。

- 4年間
- 5年間

- ・博士後期課程の入学年月日が記載されているか
- ・編・転・再入学の場合、在学期間が記載されているか

入学年月日

入学年月日（入学の他、進学・編入学・転学・再入学等の事由が発生した年月日）は**令和元年 9月 1日**である。

※（編・転・再入学の場合のみ記入してください。）編・転・再入学の際の在学期間換算は 年 月 日である。

- ・いずれかにチェックがついているか

休学の有無

博士課程在学期間中の休学

- 有
- 無

- ・休学事由「有」の場合、休学期間の合計が記載されているか

※（休学がある場合のみ記入してください。）休学期間の合計は **1年 0ヶ月**である。

- ・チェックがついているか

【研究機関の事務局が確認（チェック）してください。】

研究機関長の承認：承認済

- (注) ①研究機関は、受入研究機関（博士課程）又は現在在学中の大学院です。
 ②研究機関長は、原則として学長です。
 ③研究機関長の押印は不要です。